

UTSUNOMIYA UNIVERSITY



国立大学法人
宇都宮大学
職員募集案内 2021

主な職務内容

大学職員の仕事は以下のように多岐にわたるため、多種多様な業務を経験することができます。

 企画 広報系	大学全体の企画戦略や評価、広報に関する業務を担っています。 ○中期目標・中期計画、広報等に関する企画立案や連絡調整 ○大学の点検・評価や大学公式HPの維持管理	● 戦略企画室 ● 広報室
 総務 人事系	大学全体の事務の総括、組織の管理を担っています。 ○役員会・経営協議会等諸会議、その他諸行事の運営 ○教職員の人事労務管理、福利厚生、給与や手当、研修に関する事務	● 総務課
 財務 経理系	大学運営を支える予算・管財・資金・備品等の管理を担っています。 ○運営費交付金・学生納付金・寄附金等の管理 ○予算要求や執行及び決算に関する事務	● 財務課
 学生 支援系	学生の入学から卒業までの間に関する全般的な支援や事務を担っています。 ○入学試験の実施、学籍・成績管理、履修指導、卒業判定に関する事務 ○留学・学生生活・奨学金・健康管理に関する支援 ○インターンシップの派遣、進路指導、就職活動に関する支援	● 修学支援課 ● 学生支援課 ● 陽東学務課 ● 大学教育推進支援室
 研究 支援系	大学の学術研究の支援や産学官連携事業に関する事務を担っています。 ○研究推進・支援、地域連携、産学官連携・知的財産に関する企画・連絡調整 ○科学研究費助成事業・各種学術研究助成事業等の申請 ○共同研究・受託研究に関する事務	● 研究協力・産学連携課 ● 研究推進支援室 ● 地域創生推進支援室
 図書 情報系	大学の教育や研究を支える図書・資料、情報化に関する業務を担っています。 ○図書館における学術情報資料の受入れ・整理・電子化に関する業務 ○図書の閲覧・利用に関する業務 ○情報化に係る企画立案・指導、コンピュータの利用等に関する業務 ○情報セキュリティ・情報戦略に関する業務	● 学術情報室 ● 総合メディア基盤センター
 学部系	大学の学部の運営に関する業務を担っています。 ○教授会等各種会議の運営 ○オープンキャンパス等各種イベントの運営 ○庶務や経理処理に関する事務	● 各学部 ● 各キャンパス事務部 ● 各附属施設

キャリアパス

○人事異動

若手職員は概ね2～3年で人事異動を行い、幅広く経験を積めるようにしています。

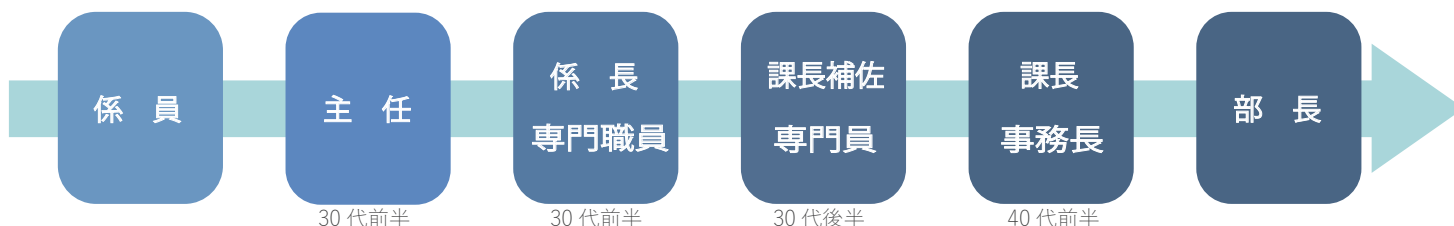
○昇任試験について

職員一人ひとりの能力、特に責任ある係長以上の役割は重要となっており、本学では昇任試験制度を行っています。試験に合格すれば、最短で概ね下図のような流れになります。自身のキャリア形成の上で、どの時点で昇任を目指すのか自ら計画することができます。生涯のキャリアプランや、家庭生活等を考慮した上で昇任時期を選択することもできます。

○他機関との人事交流

幅広い視野を持った職員の育成と資質向上を図ることを目的とし、他機関との人事交流(出向)の機会を設けています。本学に復帰後は、その機関での実務により得た経験と知識が活かせるような部署に配置します。

人事交流先: 文部科学省、国立大学協会、日本学術振興会、大学改革支援・学位授与機構等



※図中の年代は目安です

学長からのメッセージ



国立大学法人宇都宮大学長

池田 宰

宇都宮大学は、栃木県唯一の国立総合大学として、地域の知の拠点、地域活性化のエンジンとなることをミッションとし、未来を担う人材の育成と持続可能な社会に資する研究を進めています。国立大学法人の第4期中期目標中期計画期間を迎えるにあたり、学生、保護者、教職員はもとより、自治体、経済界、産業界、教育界、そして地域の方々等、本学の多様なステークホルダーからの信頼と期待に応える大学として、学長の適切なリーダーシップのもと、ビジョンの具体化、風通しの良い運営、働きがいのある環境、等を整え、教職学協働体制、全構成員による当事者意識とビジョンの共有、理解のもと、地域、社会との共創をいっそう進める、さらなる進化に取り組んでいます。

また、本学では、3C精神（Challenge：主体的に挑戦する、Change：自らを変える、Contribution：広く社会に貢献する）を大切にしてきました。これに、3Cアクション（Connect：主体的に社会と繋がり、Commit：責任を持って社会に関与し、Collaborate：多面的に社会と協働する）を加え、社会との繋がりをより大切にしながら、well-being 社会の実現に貢献し、成長し続ける組織となることを目指しています。

本学は、地域から信頼され、期待され、選ばれ、愛される大学になるべく、努力を続けています。このような本学の方針のもと、ともに働きたいと思われる方々を募集しています。

是非、一緒に働きましょう！

宇大スピリット＝「3C精神＋3Cアクション」

Challenge

主体的に挑戦し

Change

時代の変化に対応して
自らを変え

Contribution

広く社会に貢献する



Connect

主体的に
社会と繋がり

Commit

責任を持って
社会に関与し

Collaborate

多面的に
社会と協働する



オリジナルキャラクター「宇～太」

研究協力・産学連携課（主任）（平成27年12月採用）

Q 現在の仕事内容、やりがいを教えてください。

A 国・自治体や企業からの受託研究・共同研究等に関する契約事務、及びこれらの研究費にかかる管理（相手先への報告や検査対応）などを担当しています。

近年、外部研究費（国からの交付金や授業料等収入以外の、自ら獲得する研究資金）獲得の必要性が高まっており、また、研究費についても「ルールに従った適正な執行」ということが厳しく求められているので、非常に重要度の高い業務と捉えて日々取り組んでいます。



問い合わせに対応中

Q 印象に残ったエピソードを教えてください。

A 自分が関わった事業のことが紹介されていたり、先生や学生が活動するところを見聞きしたりすると、「自分も協力できてよかった」と感じます。

Q 宇都宮大学の魅力について教えてください。

A 宇都宮大学は他の国立大学と比べて小規模ですが、そのぶん教職員・学生との距離が近い点が魅力的だと思います。仕事を進めるにあたって、上司や周囲のサポートを受けやすく、働きやすい環境が揃っています。もちろん、1年目から活躍する機会もじゅうぶんに与えられます。

また、ワーク・ライフ・バランスも整っており、仕事以外にも、自分の趣味や家族との時間を大切にしている方が多い印象を受けます。

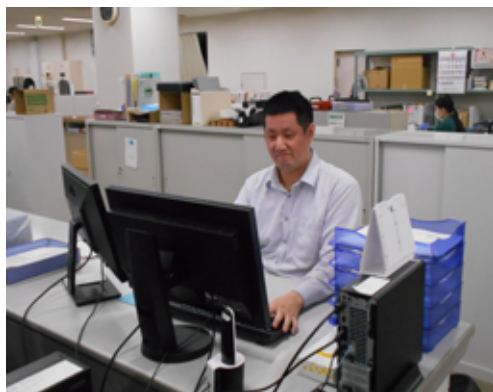


後輩へアドバイス中

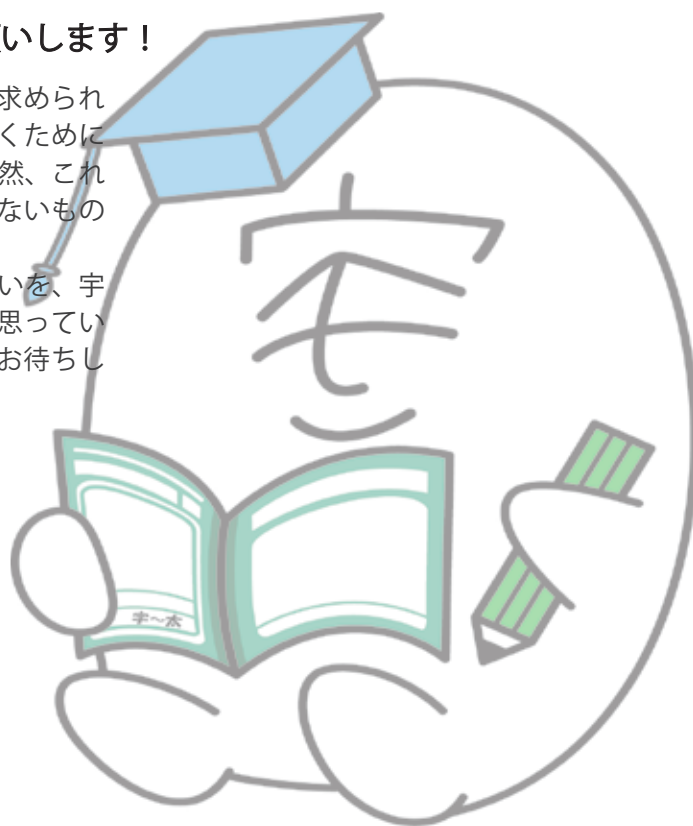
Q 宇都宮大学を目指す方へメッセージをお願いします！

A 今は国立大学であっても、時流に即した変化が求められる時代となってきました。その変化に対応していくためには、大学が一丸となって取り組む必要があります。当然、これから職員となる皆様の若い力も欠かすことができないものです。

皆様がこれまで培ってきた経験や感じてきた想いを、宇都宮大学職員としていかに発揮してほしいと思っています。皆様と一緒にお仕事できる時を、楽しみにお待ちしております。



執務室での作業中



大学教育推進支援室（キャリア支援） 主任（平成27年10月採用）

Q 仕事内容・やりがいについて教えてください。

A 通称「キャリアセンター」の一員として、就職ガイダンスの企画・運営や就職状況調査・集計を担当しています。就職活動は一世一代の大勝負、と言っても過言ではないくらい大きなライフイベントの一つです。しかも、これまで順風満帆な学生生活を送ってきた方でも、就職活動でつまづくケースは少なくありません。そのため、来室される学生さんは何かしら困りごとを抱えていることが多く、そんな時はお話をじっくりと聞き、時には一緒に小一時間悩み・考えるなど、出来る限り寄り添えるように努めています。最後は笑顔で退室される学生さんを見るたび、大学職員冥利に尽きるなと感じることが出来ます。

Q 印象に残ったエピソードを教えてください。

A キャリアセンターと協力して後輩の就職活動を支援する「JUST」という学生団体との活動が思い出深いです。

「JUST」は、Job hunting Udai Support Team の略で、内定を獲得した学生で結成されたボランティア団体です。彼らと一緒に企画・実施した就活イベントの参加者から「宇大の先輩のリアルな声が聞いて本当に参考になった」という感想をいただいた時には、一体感と達成感を得られました。

また、卒業後も連絡をくれる JUST もいます。社会人として巣立ち、成長した姿を見られることも、キャリアセンターならではの醍醐味ですね。



▲学生団体との打ち合わせ風景



◀休日にはお子さんとの時間を楽しむ

Q 宇都宮大学の魅力について教えてください。

A なんとと言っても教員・職員・学生の距離の近さが魅力です。顔見知りになることで、頼りにされることも多くなり、期待に応えたいという想いが日々のモチベーションになっています。また、小学生と保育園児の2児の子育て中ですが、構内に保育園・学童保育があることで、安心して仕事が出来るとも大変魅力的です。

Q 宇都宮大学を目指す方にメッセージをお願いします！

A 宇都宮大学は中規模大学だからこそ、自分の仕事が「大学運営の一端を担っている」という実感を得られる職場だと思います。逆に言うと、自分たちの工夫や努力次第で、より良い大学へと変化させ続けられる環境があるということだと思います。是非、一緒に宇大を盛り上げましょう！



ご応募お待ちしております！

教室系技術職員（電子・情報）（平成19年4月採用）

Q 現在の仕事内容、やりがいを教えてください。

A 工学部技術部は機械、電気、化学、情報、機械工場という5つの領域班に分かれており、私が所属している情報領域班ではICTに関する技術的業務を担当しています。具体的には、情報分野で利用する教育用計算機システムの管理、学生の実験演習における技術指導などを行っています。また、技術部内に設置された委員会、ワーキンググループ単位で地域貢献型イベントの企画、展示を年に数回行っています。

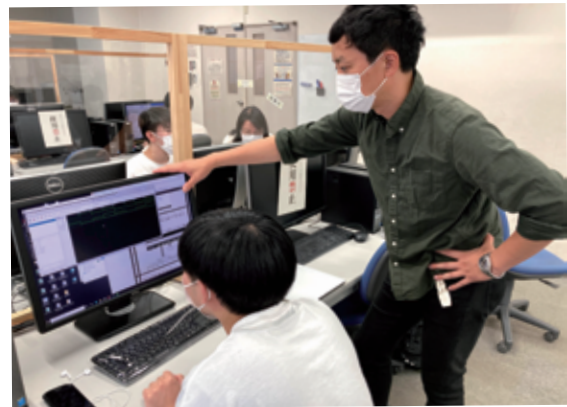
やりがいを感じるのは自身の知識で教職員や学生の役に立てたときです。例えば各種システムトラブルを解決したときや、実験演習において内容理解が不十分な学生に指導することで学生がそれを理解してくれたときなどです。



教室にて

Q 印象に残ったエピソードを教えてください。

A 私が技術職員に採用された2007年度から2019年度まで、北関東の複数の国立大学法人による連携大学院のリアルタイム遠隔講義が開講され、その技術サポートを行いました。開講当時は今のZoomのように手軽なオンラインコミュニケーションサービスがなかったため、専用の映像音声配信ソフトウェアを導入し、講義に必要なインフラを整えた上で、その操作を専門の技術職員が行う必要がありました。右も左もわからなかった私は、先輩技術職員に映像配信システムの構成、他大学と通信するためのネットワーク設定、PA装置の取り扱いなどを基礎から教えて頂きました。複数の大学とリアルタイムでコミュニケーションを取らなくてはならないため、機材トラブル、ネットワークトラブルなど苦労も多々ありましたが、その時に学んだ知識は今でも現場で役立っています。



授業風景



図書館にて

Q 宇都宮大学の魅力を教えてください。

A 宇都宮大学は全国でも地域貢献度が高い大学として知られており、市立図書館やコミュニティセンターで開催される子供向け工作教室などを通して地域の方々と触れあう機会も多く、普段の仕事とは違った雰囲気の良い刺激になります。また、自身のスキルを磨くのに恵まれた環境だと思います。講義以外の仕事は個人の裁量で進めることも多く、比較的時間に自由が利くのでスキルアップに繋がる学習や興味のある研究を進めることが可能です。その中で、新しい知識を得たいと思ったときには大学図書館に行けば専門書が読み放題ですし、様々な分野の専門家が周りにいるため、困ったことがあればすぐに相談できます。

Q 宇都宮大学を目指す方にメッセージをお願いします！

A 宇都宮大学はワークライフバランスを取ることができる、子育てがしやすい職場だと思います。私には幼稚園に通う子供がいるため、急な発熱や幼稚園行事などで仕事を休まなくてはならないことが多々あります。その点、宇都宮大学は看護休暇などの子育て支援休暇もありますし、1時間単位で有給休暇を取得することも可能です。なによりも、先輩方はみな育児や休暇取得について理解があるためとても助かっています。是非、宇都宮大学と一緒に働きましょう！



教室系技術職員（機械系）（昭和55年5月採用）

Q 現在の仕事内容、やりがいを教えてください。

A 機械システム工学コース2年生の実習を担当しています。実習以外の時間は教員、各研究室の学生からの相談や依頼を受けて装置や部品、試料などの製作、工作機械を安全に使用するための講習会なども行っています。また、工作機械の保守管理も重要な仕事です。

やりがいを特に感じるのは研究支援及び学生支援を行うときです。研究支援の面では、依頼者から依頼を受けて装置等を作成する際に図面から検討を行うのですが、時には複雑かつ難解なものになることもあります。しかしそれを形に出来、且つその部品や装置が機能し良好な実験結果が得られたときにやりがいを感じます。教育支援の面では、日頃接する中で成長していく学生の姿を見ていると、仕事のやりがいを感じます。

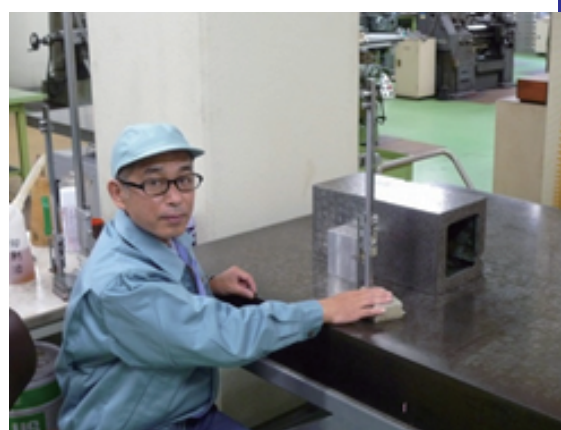


実習での一コマ

Q 印象に残ったエピソードを教えてください。

A 課外活動で加工について相談を受け、指導をした学生が卒業式に「お世話になりました。ありがとうございました。」とあいさつに来てくれたことです。

この学生たちは大会に出場するにあたり、何日も夜遅くまで作業をしていました。目標にしていた順位には届かず悔しい経験をしましたが、学生時代だからできた学びを活かし、社会人として活躍されています。



日頃の作業風景

Q 宇都宮大学の魅力について教えてください。

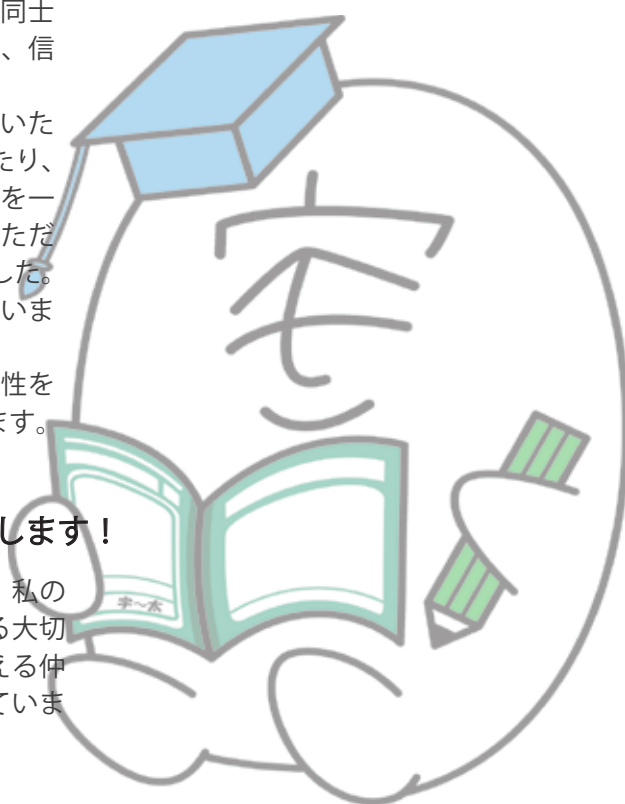
A 人間関係がよく働きやすい職場だと思います。職員同士のコミュニケーションをとる機会も多く、意思疎通や、信頼関係を築きやすい職場になっています。

例えば、私が新人の頃は先輩の下で一から指導していただきました。当時は穴あけ（金属加工）の位置を間違えたり、切削工具を破損させたりと失敗ばかりでしたが、原因を一緒に考えてくださったり、的確なアドバイスをしていただいたりと、いつも先輩方は丁寧に指導してくださいました。多くの場面で先輩方に助けていただいた事を記憶しています。

技術職の場合、異動が多くはないので、自身の専門性を深く探究することができることも一つの魅力だと感じます。

Q 宇都宮大学を目指す方へメッセージをお願いします！

A 大学の職員と言っても仕事は様々です。事務職員、私のような技術職員、共に未来を担う学生の手助けをする大切かつやりがいのある仕事です。この職場には助け合える仲間がいます。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



施設系技術職員（建築）（平成 19 年 2 月採用）

Q 宇都宮大学職員を志望した理由を教えてください。

A 建築に携わる仕事のひとつの選択肢として大学職員を選びました。いま施設課という部署にいますが、大学内の建物や緑地について、計画し、工事を実施し、日々のメンテナンスをおこない、次の改善につなげていく、という幅広い業務があり、総合的に建築に関わることができるのがこの仕事の魅力です。

実際には、建設会社の担当者や他分野の専門家など様々な立場の人と共に一つの建物を作り上げていくこととなります。予算や工期やそのほかの制限のある中で、最適解を求めていく作業は、手間もかかりますがおもしろくもあり、それが醍醐味でもあると感じています。



Q 印象に残ったエピソードを教えてください。

A 令和 2 年度に陽東キャンパスの図書館をリニューアルしました。どのような建物にしたら学生に喜んでもらえるのか、図書館担当の職員とあれこれ話し合いました。インテリアの雰囲気については、様々な意見もありましたが、理系学生の所属の多いキャンパスであることも考慮し、モントーンを中心にまとめることになりました。業務の事情として、建物の内装と什器類（テーブルや椅子、書棚など）とで違和感が生じがちなので、今回は時間をかけて調整をおこない、調和のとれた空間にすることができました。



打ち合わせ風景

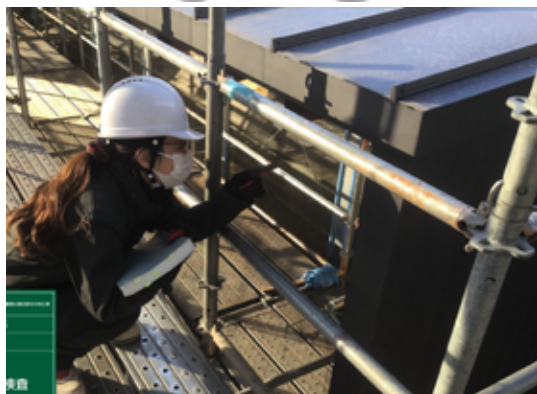


Q 宇都宮大学の魅力について教えてください。

A 宇都宮大学は高等農林学校を母体としており、いま通っている峰キャンパスには 100 年の歴史があります。100 年という長さは、古さでもあり良さでもあり、毎日の生活のなかでふとしたタイミングにその時間の流れを感じるのには、宇大ではたらく魅力のひとつです。

Q 宇都宮大学を目指す方にメッセージをお願いします！

A 宇大を目指していただいているものなにかのきっかけがあつてのことと思います。技術系職員は大学職員であるとともに専門を深める側面もあり、月日を重ね成長を感じやすいところもあります。自分の人生は一度きりですから、自分にとって大事なことを日々大事にできることは、職場を選ぶうえでもはずせないポイントになると思います。ぜひ縁があることを願っています。

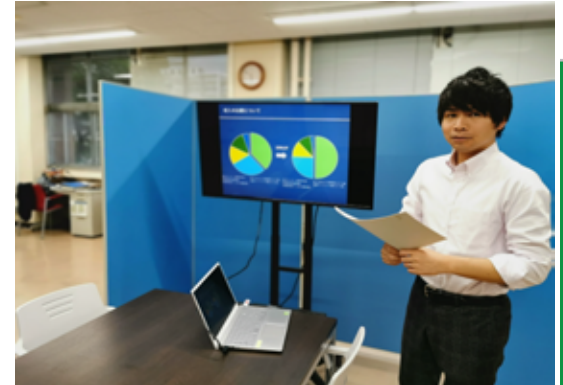


建設現場での検査

戦略企画室 係長 (平成24年4月採用)

Q 現在の仕事内容、やりがいを教えてください。

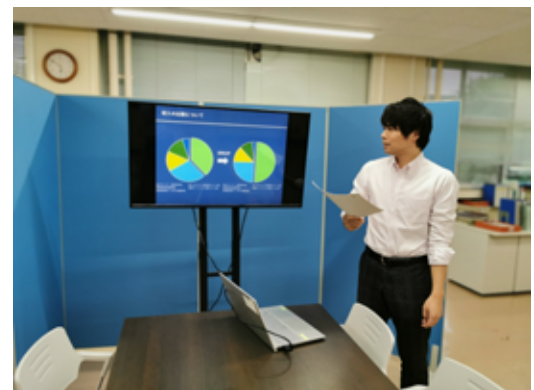
A 現在の部署では、大学の中長期的な目標・計画の策定を行うほか、大学が1年間取り組んできた教育研究・組織運営の実績を集約し、文部科学省に報告する仕事を行っています。また、本学に関するデータを集め、分析を行い、発見できた特徴や課題などを会議や報告書といった形で学内外に発表することも行っています。時には、私が前の部署で担当していた仕事を分析することもあり、結果を見て冷や汗が出ることもあります。そうした場合でも改善につながるヒントを提供できるよう努めています。



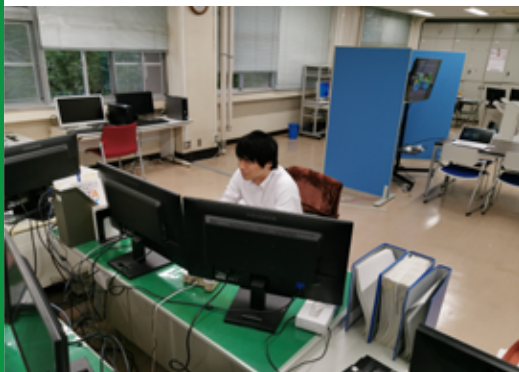
Q 印象に残ったエピソードを教えてください。

A 宇都宮大学に採用されて2年間仕事をした後、3年目からの2年間は、外部の機関に出向して仕事をしていました。そこで働く人は全員が別々の大学からの出向者だったこともあり、これまで学んできた仕事のやり方が通用せず、苦労した点もありました。しかし、大きな仕事が終わったときは、皆で打ち上げをするなど、とても楽しく仕事できたことを覚えています。

任期を終えた後はそれぞれの大学に戻り、なかなか会うことはできていませんが、今でもメールや電話で仕事の相談をするなど、貴重な人脈をつくることができました。



分析したデータを学内にて発表中



Q 宇都宮大学の魅力を教えてください。

A 宇都宮大学は、5学部が集まる総合大学ではありますが、中規模な大学でもあり、職員同士の距離が非常に近いです。特に最近では20～30代の若手職員が増えてきているので、とてもフレンドリーな関係で仕事ができると思います。また、栃木県には国公立の大学が本学1つしかなく、こうした国立大学は全国的に見ても珍しいです。そのため、他の国立大学と比べ、地域とのつながりが強いことも魅力といえるかもしれません。



Q 宇都宮大学を目指す方にメッセージをお願いします！

A 大学職員の仕事と聞くと、学生対応を思い浮かべる方が多いと思いますが、実際にはそれ以外の仕事もたくさんあります。しかし、そうした仕事も、間接的ではありますが、学生が充実したキャンパスライフを送るための下支えになっています。学生が「宇大でよかった」と思ってくれるような大学を一緒につくっていきましょう。



事務室の自席にて作業中

キャリアサポート

各種研修や若手を支える制度が、あなたの「やる気」を「成長」に。

階層別研修

職位に応じた知識の習得や能力の育成を行う研修です。

- ・ 新任職員研修
- ・ 係員研修
- ・ 係長級職員研修 など



新任職員研修：
ワークや実地研修を導入したアクティブな研修で宇大を、仕事を、自分を知る！

能力育成研修

業務で必要とされる知識の習得や能力の育成を行う研修です。

- ・ スキルアップ研修
- ・ 英会話研修 など



英会話研修：
“Nice to meet you!” 英語オンリーの 20 分。
最初はみんな緊張するんです！

自己啓発支援研修

職員が自ら考え、知識の習得や課題解決に向けて取り組む活動を支援する研修です。

- ・ 宇大未来塾
- ・ 若手職員 S D
- ・ 放送大学（科目等履修） など



宇大未来塾：
栃木県を代表するリーダーの講義に加え、志ある県内の若手と交流できる機会も！



メンター制度についてー1年目のあなたを支えます

部署が異なる先輩職員（メンター）が新規採用職員（メンティー）の仕事上・生活上の悩みについて相談を受け、助言や指導を行い、成長をサポートしてくれる制度です。



勤務条件等

■ 勤務時間

8 時 30 分～17 時 15 分（休憩時間 60 分）
※一部の部署では時差出勤方式を採用

■ 休日・休暇

土曜日、日曜日、祝日、
年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）、
年次有給休暇（年 20 日）、病気休暇、
結婚休暇、産前産後休暇、子の看護休暇、
リフレッシュ休暇、ボランティア休暇、忌引休暇等

■ 給 与

初任給 学歴や実務経験年数により決定
（新卒の場合：月給約 182,200 円）

■ 諸 手 当

期末・勤勉手当	年 2 回支給（6 月、12 月）
地域手当	俸給等の一定割合を支給
通勤手当	要件該当者に支給
住居手当	
扶養手当	

■ 共済組合

文部科学省共済組合に加入し、短期給付（病気・けが・出産・死亡又は災害などに対する給付）や長期給付（年金等の給付）を受けたり、福祉事業を利用することができます。

■ その他

- ・ 育児休業や育児時間休業、介護休業などライフイベントに合わせた働き方ができる制度が充実しています。
また大学構内には保育園もあり、小さなお子さんがいる職員でも安心して働くことができます。
- ・ 福利厚生としてレクリエーション（スポーツ大会）を行っています。

働きやすい環境が
整っているよ！



採用関連情報



JR宇都宮駅からのアクセス

- JRバス (ベルモール・清原台団地行きなど)
西口バス乗場③番から乗車、「宇大前」下車
乗車時間 約15分
- 関東バス (宇大循環バス左回りなど)
東口バス乗場③番から乗車、「宇大前」下車
乗車時間 約10分


採用担当者よりメッセージ


本学は中規模大学ならではの、顔の見える距離感を大切に職員だけでなく、学生や先生方みんなで力を合わせて新しいことにチャレンジする大学です。この輪の中に加わって頑張るぞ!という方をお待ちしています。皆で一緒に新しい宇大& アットホームな宇大を創っていきましょう!!!!



お問い合わせ先

総務部総務課人事総括係
〒321-8505 宇都宮市峰町 350

 028-649-5022

 028-649-5027

 uusaiyo@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp

 <https://www.utsunomiya-u.ac.jp>